



FUTURE CENTER NEWS

フューチャーセンター通信 2014.01.29 vol.01
2014年2月24日発行号

今回のフューチャーセンターは、地域が岐阜大学もしくは岐阜大学生に何を期待し求めているか、逆に大学や学生が何を期待されていると思うかをテーマとした「対話の場」です。さらに、参加者の方々にフューチャーセンターを実際に体験していただくことで、フューチャーセンターに対する理解を促すことを目的としています。

Check!



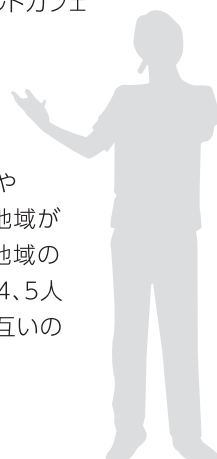
大学生、社会人らが意見交換。

地域の課題解決の糸口を探る

第1回ぎふフューチャーセンターを1月29日、JR岐阜駅前の岐阜大学サテライトキャンパスで開催しました。フューチャーセンターは、学生や大学関係者、社会人など、職業や所属などの枠にとらわれず、多様な人々が未来について語り合う「対話の場」。ワークショップなどを通じて、未来に向けたアイデアや解決策を出し合い、地域の課題を解決する糸口を見つけます。この取り組みは、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に採択され、岐阜大学の地域貢献が期待されています。

初回の参加者は定員を大きく上回る70人。大学生をはじめ、大学の教職員、連携を結んでいる岐阜市や郡上市、高山市の職員や社会人などさまざま。フューチャーセンターについてのレクチャーに続き、ワールドカフェ形式で2つのテーマについて意見を交換しました。ワールドカフェは、対話から「気付き」「アイデア」「学び」を生み出す話し合いの場として注目されており、まちづくりや地域での話し合い、企業や行政などで取り入れられています。

今回の目的は、「お互いの思いやできることをシェアすること」「フューチャーセンターの使い方を模索すること」「答えのない問題に、多様な人間で向き合う体験をしてみること」。会場では、飲み物やお菓子などがテーブルに用意され、カフェで語り合うような雰囲気の中で行われました。テーマは「地域が岐阜大学に期待すること」。「あなたは地域／大学を舞台にどんな取り組みをしているか」「大学と地域の関係がもっとこうなればいいのと思うことはあるか」について語り合いました。参加者は1テーブル、4、5人となり、自己紹介しながら、テーマについて意見交換。メンバーを変えながら、次のテーマについてお互いの思いを共有しました。最後に、全員から出された意見が模造紙に貼られ、分かち合いを深めました。



<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

岐阜大学

CCSC

地域協学センター

Center for Collaborative Study with Community



FUTURE CENTER NEWS

フューチャーセンター通信

Center for Collaborative Study with Community

イノベーション、 問題解決の土壌に。

フューチャーセンターの成果を語る

ワールドカフェに先立ち、静岡県立大学経営情報学部助教の国保祥子先生が、フューチャーセンターの概要を説明し、学生が取り組んでいる事例などを紹介しました。

ゼミ生のプロジェクト学習の場として設立した「KOKULABOフューチャーセンター」について触れ、「学生がファシリテーターを務めることにより、本質的な問いやポジティブな発言が出ます。また、企業研修や大学院授業で参加を呼びかけることで、人が循環するラーニングコミュニティが育っています」と話しました。また、実際にフューチャーセンターを活用したゼミ生の実践例の発表もあり、里山整備や商店街の活性化、日本酒の普及などの取り組みが紹介されました。

国保先生は、「フューチャーセンターは地域の人や企業にとって敷居が低く、産学連携の入口となりうるため、イノベーションや問題解決の土壌になります」と話し、「組織変革への起爆剤として、個人の小さな行動が大きな影響力につながります」と取り組みの成果を語りました。



国保 祥子 (こくぼ・あきこ)

静岡県立大学経営情報学部助教。経営学博士。専門は組織マネジメント、社会起業論。企業や行政機関の社会人教育なども請け負う。2011年、大学を学生と地域の社会人がともに学ぶ場としてフューチャーセンターを定期的に開催している。



岐阜大学 地域科学部
観光地理学専攻 4年
安田 あすか さん

対話から多様なアイデアが生まれる

これまで長良川温泉博覧会のみちくさゼミなどに参加して、岐阜のまちづくりに携わってきました。今回は初めての人ばかりでしたが、インターネットの情報では不十分で、このような場で、社会人の方をはじめ、多くの人と対話する中から、いろいろなアイデアが生まれることを感じました。後輩にも「おもしろい場がある」ことを伝えていきたいです。



静岡県立大学
経営情報学部 4年
正木 俊平 さん

前向きに考える機会に

国保先生のゼミでは、里山づくりのフューチャーセンターを開催しています。いろいろな立場の人が参加して、里山について前向きに考える機会ができました。今回は、いつもと違うフィールドでの参加でしたが、多くの人と情報交換でき、理解を深めることができました。



一級建築士
末永 三樹 さん

まちづくりの進展に期待

大学生の皆さんが岐阜市内の街中に入っていけるようになれば良いと思います。人が集まると、いろいろな視点から新しいことが生まれます。フューチャーセンターが活用され、まちづくりが進んでいくことを期待します。

CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3168
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>

[FAX] 058-293-2022
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人

岐阜大学



文部科学省

地(知)の拠点

文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の支援のもと推進されています